

小郡水平社創立90周年記念集会在開催されました



850人を超える参加がありました



手話を交えた歌を披露する大崎保育所園児



組坂繁之さん



片山善博さん

2016年(平成28年)4月に小郡水平社が創立90周年を迎えることを記念して、2月6日、文化会館で「小郡水平社創立90周年記念集会」が開催されました。

主催者あいさつ

記念集会是“三輪太鼓”の勇壮な演奏で幕開けし、同記念事業実行委員会会長の吉塚邦之さん(小郡市社会福祉協議会会長)が「戦後70年の今年度は、同和問題をはじめとするあらゆる人権問題に対する取組の原動力となった『同和対策審議会答申』から50年の節目の年でもあります。『人の世に熱あれ、人間に光あれ』という全国水平社宣言の精神と小郡水平社創立の先人の熱き思いを継承し、小郡水平社創立90周年記念集会在部落解放のための創造・発展の契機になることを祈念します」とあいさつしました。

功労者表彰・大崎保育所園児の歌

永年、人権・同和教育、部落解放運動に尽力された方々への感謝状の授与や大崎保育所園児の手話を交えた歌『なかま』の披露に、参加者から暖かい拍手がわき起こりました。

記念講演

記念講演では、部落解放同盟中央執行委員長の組坂繁之さんが「小郡水平社創立90周年によせて」と題して、これまでの解放運動のあゆみについて語られました。

また、元総務大臣で慶應義塾大学教授の片山善博さんの講演では「地方自治と人権」をテーマに、非正規雇用の増加による貧富の格差拡大問題や福祉行政の在り方など、事例を挙げながら分かりやすく話され、多くの参加者は真剣に耳を傾けていました。

全国水平社の創立から小郡水平社へ

1922年(大正11年)3月3日、京都市岡崎公会堂で全国水平社創立大会が開催されました。全国各地から約3,000人が集まり、日本で初めての人権宣言といわれる「水平社宣言」を満場一致で採決しました。やがて水平社運動は全国各地に広まりました。

1923年(大正12年)5月1日、福岡市東公園の博多座に約2,000人が集まり、全九州水平社が結成されました。その後、筑後地区の各地で「水平運動演説会」が開催され、翌1924年(大正13年)秋、久留米市において全筑後水平社が結成されました。そして1926年(大正15年)4月25日、小郡水平社が結成されました。(「市民啓発冊子あけぼの」より)

●問合せ先 人権・同和教育課 ☎72-2111内線533